

総合戦略検証会議（書面会議）に係る意見対応表

ページ	意見・質問（一部要約）	意見・質問に対する町の考え方
全体	<p>「今後の取組」のところで、次のような内容もあるのではないかと思います。</p> <p>【内容は別紙のとおり】</p> <p>最後に、人口のビジョンから考えますと、東郷町にとって「町の産業を活性化し、新たな産業の誘致を進める」ことが最も重要な課題だと考えます。</p>	<p>総合戦略に掲げる各施策を推進するため、頂いた意見を参考にさせていただき、人口ビジョンで定める将来展望の実現に繋げていきたいと考えます。</p>
全体	<p>現状値及び目標値の年度をわかりやすくするため、それぞれ年度を併記してはどうでしょうか。 例:現状値(平成30年度)、目標値(令和6年度)</p>	<p>次回からご意見のとおり表記します。</p>
全体	<p>段落がやや見づらいため、「◆具体的な施策」の「内容」の欄のようにしてみてもどうでしょうか。</p>	<p>次回から見やすいよう工夫して表記します。</p>
全体	<p>【今後の取組】と【今後の主な取組】が混在しています。 【今後の取組】はすべての取組が記載してあると解してよろしいですか。</p>	<p>【今後の取組】も【今後の主な取組】として記載していますので、今後は【今後の主な取組】と表記を統一します。</p>
全体	<p>【今後の（主な）取組】に「◆具体的な施策」の施策項目、内容に関する取組の記載がないものが多いです。 既に完了していれば問題ありませんが、未完了のものについては、取組がないとも解されることもあると思いますので、何らかの取組を記載してみてもいかがでしょうか。</p>	<p>各年における主な取組に加えて、新たに実施する取組や、拡充する取組について【今後の主な取組】として記載しておりますが、施策に対して取組の記載がどこにも無い場合は、以後、可能な限り記載します。</p>
全体	<p>総合戦略の全ての目標を達成させることは、とても困難だと思いますので、進捗に応じて目標値の見直しや、方策の見直し等が必要だと思います。 住民が、今何を必要としているか？また人数や声は大きくないかもしれないが、末端で挙がっているニーズを吸い上げることも必要であると考えます。 東郷町は良いまちですが、もっともっと魅力あるまちになれると思います。特にこれからは若い世代にターゲットを絞っていく必要があると思います。</p>	<p>「総合戦略」は「東郷町総合計画」を上位計画とし、整合を図りながら策定しています。 「東郷町総合計画」は策定から5年目に中間見直しがありますので、その際の調査結果等を基に総合計画と整合を図りながら新たな総合戦略を策定することとなります。 また、ニーズの把握は、施策を展開するうえで必要不可欠であり、サイレントマジョリティとなりやすい若い世代や子育て世代のニーズを大切にしたいと考えます。</p>
1	<p>R3.2策定の第2期総合戦略（以下「現計画」という。）P8では、年齢別での推計としていますが、今回の資料では、男女別となっています。その意図は何ですか。 また、R2の予測では44,163人で、実績では43,903人と260人減少しています。 年齢別にどの区分が多く減少しているか等を確認し、今度の対策に結び付ける等の必要は特にありませんか。</p>	<p>ご意見のとおり、現計画と比較できることが適当と考えますので、次回から年齢3区分別人口割合にて表記します。</p>
2	<p>H24の数値が「1,008」であります。現計画P11のH24の数値は「216」であり、いずれかが誤りではないですか。</p>	<p>現計画のH24の数値「216」は、その他の移動「792」を含まない数値となっております。 この年のその他の移動の主な要因は、住民基本台帳への外国人住民の計上があり、人口動態の推移を見る上で、実態に則していない（もともと本町に住んでいた外国人が、住民基本台帳上で増えたため）と判断し、その他の移動を含まない数値としております。 従いまして、どちらも誤った数値ではありませんが、次回から現計画に合わせて「216」で統一します。 なお、H25以降は、その他の移動を含めた数値となっております。</p>

3	<p>現計画P12では、H26～H29が掲載されており、他と同様にR1、R2の実績とせず、あえてS58からの5年ごとにした意図は何ですか。</p>	<p>ご意見のとおり、現計画と比較できることが適当と考えますので、現計画に合わせて次回から表記します。</p>
3	<p>社会動態の推移について、近年増加傾向であったものが令和2年では減少となっている点につきまして、これは「その他の移動」数の影響もあるかと思いますが、転入が減少した分析結果はあるのでしょうか。</p>	<p>日本人と外国人の人口増減を前年比較したところ、日本人が262人減、外国人が172人減でした。外国人は新型コロナウイルス感染症の影響により入国者が減少していることが要因と考えられますが、日本人は県内からの転入者が前年と比較して大きく減少（292人減）していることが影響しており、その要因については現在分析中です。</p>
9	<p>農業活性化について、もともと目標値が控えめだと思いますが、もっと強い施策を取り組まないと、増えないのではないかと（他の市町とそう変わらない）。</p>	<p>有機農業の市場が拡大している中、有機農業に関心のある参入者は多いと考えます。参入者のニーズを把握しつつ、目標値を上回るよう着実に施策を推進したいと考えます。</p>
10	<p>令和元年度の実績については、昨年度すでに検証済みと思いますが、令和元年度の実績値13人に対し、現状値（H30）7人、令和2年度実績値8人と大幅に増減しています。その要因は何ですか。また、必要に応じ注釈を付してはどうでしょうか。</p>	<p>産業振興課に確認したところ、令和元年度の実績値13人は、認定農業者として既に計画（5年間）を終了した農業者も含めた累計で掲載していたことが判明しました。つきましては、本来令和元年度に記載すべき実績値は7人となりますので、ご了承ください。</p>
10	<p>最下段の「食を通じた地域理解を図るため」とは、どのようなことでしょうか。</p>	<p>地元産食材を給食で利用することにより、地産地消の取組への理解や、農業を身近に感じてもらうことと考えます。</p>
11	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により中止とされた交流事業の再開検討につきまして、再開が実現できれば効果はでてくるものと思われと思いますが、今後の状況により再開が困難な場合、代替策の取り組み若しくは非接触型での開催手法等の検討も必要かと思えます。</p>	<p>今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況に応じた適切な方法により、交流事業が実施できればと考えます。</p>
11	<p>高齢者対応については、コロナ禍においてリアルコミュニケーション機会が減少している中では取組のアプローチは修正させるべきでは。</p>	<p>コロナ禍において、状況に応じた適切な方法で実施を検討するほか、ICTを活用したコミュニケーション機会の創出なども研究する必要があると考えます。</p>
12	<p>1項目目のバスターミナルの整備と三井不動産との関係をわかりやすくするため、「町の新たな交通結節点としてのバスターミナルの整備を協定（覚書？）に基づき、ららぽーと愛知東郷の設置者である三井不動産㈱が行うことで、経済的かつ効率的に供用開始することができました。」または、「町の新たな交通結節点としてのバスターミナルの整備を協定（覚書？）に基づき、大型商業施設の設置事業者が行うことで、経済的かつ効率的に供用開始することができました。」としてはどうでしょうか。また、本事項は、P19の「公共交通の基盤整備・機能強化を進める」の「◆具体的な施策 ②バスターミナルの整備と新たな交通網形成の推進」の取組実績に掲載すべきではありませんか。</p> <p>2項目目中、「都市計画道路名古屋春木線」の次に「の整備」を加えてはどうでしょうか。</p>	<p>次回以降、同様の記載がある場合には、ご指摘のように記載します。</p>
12	<p>ららぽーとのOPENにより人の流れは変わったと感じますが、地元の商店等への影響はどうだったのでしょうか。また、分譲住宅の状況は如何でしょうか。根となる人口を集めることに寄与しているのでしょうか。</p>	<p>商工会に確認し、ららぽーとのOPENによる地元商店等への影響については特に感じないとのことでした。セントラル地区が含まれる地区（和合・傍示本）では人口が着実に増加しており、セントラル地区内における住宅等も徐々に建ち始めています。</p>

13	<p>【今後の主な取組】 2項目の目的は、LivR TOGO まちの窓口の認知度を上げることですか。また、来場者を確保して情報発信等どうするかを記載した方が良くありませんか。</p> <p>イベントなどの一過性のものも大切ですが、普段から立ち寄ってみたいくなるような魅力ある所にすることが大切だと思います。（妙案は思い浮かびませんが） すでに取り組んでいると思いますが、そうした取組を記載されてみてはいかがでしょうか。</p>	<p>LivR TOGO まちの窓口は、町の情報発散スペースであり、まずはその認知度を上げることで、町の情報発信に繋がると考えます。</p> <p>また、普段から立ち寄ってみたいくなる取組として、R2年度は図書館機能や行政サービス等の提供を行っており、既に取り組んだ内容については、当該年度の主な取組（今回は令和2年度）の中で記載します。</p>
13	<p>KPIの実績値はありませんが、令和2年度の主な取組に対する成果（分析結果）はどのような状況でしょうか。</p>	<p>シティプロモーションの一環としてTwitterやInstagramを活用した情報発信を行っており、そのフォロワー数が増加していることから、徐々にではありますが、本町の魅力が発信できていると考えます。</p>
16	<p>【今後の主な取組】 他と比べ抽象的ですが、具体的な取組の記載は必要ありませんか。</p>	<p>次回から具体的に記載できる取組を記載します。</p>
16	<p>子育て支援に満足と答えていた30.2%の人たちは具体的に何に満足していたのでしょうか。また満足しない理由は何になりますでしょうか。コミュニティづくりやセミナーなどの取組が多い分、コロナ禍で開催できないものも多いと思います。</p>	<p>住民意向調査時に具体的な内容まで確認しておらず、何に満足しているかは不明です。</p> <p>子育て世代に限りますと、14.6%の方がやや不満・不満としていることから、子育て世代の大半の方には子育て支援サービスについて理解していただけていると考えます。</p> <p>また、各種取組については、コロナ禍でも実施可能な方法を研究・検討します。</p>
16	<p>子育てしやすい環境は、人口流入のポイントの一つだと思いますので、現状に合ったKPI・施策への修正も必要ではないでしょうか。</p>	<p>KPI・施策については、第6次東郷町総合計画と整合を図っているため、記載のある施策は着実に推進し、加えて状況に即した取組を実施する必要があると考えます。</p>
16	<p>保育サービスの向上として、保育士等の労働環境の向上（CoDMON等のDX活用）も検討してはどうでしょうか。</p>	<p>R3年度中に保育業務支援システム（CoDMON）のデモンストレーションを実施し、導入に向けた検討を行いました。</p> <p>今後の導入は未定ですが、行政DXの観点から状況に応じて導入する必要があると考えます。</p>
17	<p>【今後の主な取組】 1項目は、他と比べ抽象的ですが、具体的な取組の記載は必要ありませんか。</p>	<p>次回から具体的に記載できる取組を記載します。</p>
18	<p>【今後の主な取組】 「◆具体的な施策」の項目に合わせ、「女性の活躍推進」と「男女共同参画」を分けて記載した方が良くありませんか。</p>	<p>次回以降、同様の記載がある場合には、ご意見のとおり記載します。</p>
20	<p>貴町及び周辺市町との公共交通機関連携（利便性拡充）についても重要なテーマとして取り組まれていると思いますが、足元の状況は如何でしょうか。</p>	<p>周辺市との連携内容は各市町の実態や事例等の情報共有に留まっており、具体的な施策についての進捗はありません。</p>
22	<p>藤田医科大学との連携した、福祉事業の実証実験（高齢者向けスマートホーム等）の検討はされていますでしょうか。</p>	<p>藤田医科大学との連携で、R3年度から憩いの場でリハビリ・専門職等の医療専門職が健康に関する相談に応じる「出張型まちかど保健室」を実施しています。</p> <p>福祉事業の実証実験の検討は現時点ではされていません。</p>
23	<p>【今後の主な取組】 他と比べ抽象的ですが、具体的な取組の記載は必要ありませんか。</p>	<p>次回から具体的に記載できる取組を記載します。</p>
23	<p>検診率が落ちている理由（コロナ？）と、改善に向けた取り組みがあれば教えてください。</p>	<p>コロナ禍において集団検診の勧奨ができなかったことによる周知不足のため、受診率が低下したと考えます。</p> <p>今年度は勧奨の実施に加え、ワクチン接種会場に各種検診の案内を掲示して、周知強化に努めております。</p>

## 【別紙】

ページ	施策	取組案
8	町の産業を活性化し、新たな産業の誘致を進める	高校生及び大学生の「東郷町まちづくり」をテーマとした論文を募り、これに対して奨励金や補助金を与える。
10	地産地消による農業の活性化を目指す	東郷町のキャラクターの名前を用いた納税返礼品または製品の開発 開発された製品の大型商業施設での販売
11	全世代・全員活躍型のまちづくりを推進する	地区ごとに、どの世代の町民も利用できるような喫茶店等の立地と補助
12	魅力あるまちの中心核をつくる	施策の内容として、コンパクトなまちづくりを推進と書かれていたので、公共サービス施設（医療、交通など）を「ららぽーと」の周辺に集積させる必要があると考えます。
17	安心して子育てができる環境をつくる	保育園の児童に対しては、大学保育科などの学生を、英語教育に対しては外国語学部などの学生を活用する。
20	公共交通の基盤整備・機能強化を進める	巡回バス、デマンドタクシーの実証実験からどのくらいの高齢者が免許を自主返納するかを検証する。
22	産官学の連携を強化する	デマンドタクシー、バスなどは、自治体間連携によって本数を増やし、費用を少なくできるのではないのでしょうか。